



# 創生

～魂がふるえるとき時代は動く～

2007

## 新年のご挨拶



第51代理事長  
杉山 芳文

新年明けましておめでとうございます。

社団法人萩青年会議所は本年50周年を迎えます。50年という節目の年に、第51代理事長を仰せつかりました。新年を向かえ、期待に胸を膨らますとともに使命の大きさを感じております。萩JCIの伝統をしっかりと受け継ぎさらに飛躍したいと考えます。

最近の悲惨なニュースを見るたびに、この歪んだ状況に心が痛みます。子供たちが、自らの生命を簡単に放棄している現状を我々大人がどうかしてやらなければなりません。我々はみんなの心のよりどころになるような地域社会を築かなくてはなりません。子供達には、地域や家族に自分達が守られているのだという安心感や温もりを与え、我々が活動する地域に住むことの誇りや先祖を敬う気持ちを育成していきたい。地域や家族とのつながりを大切に、他人を思いやる美しいところを芽生えさせて、損得を超える価値を醸成しましょう。そのため今、地域や子供たちや大人たちに伝えなければならないことを、心をこめてしっかりと伝えていきたいと考えます。子を持つ親の世代の代表として、我々の勇気がみんなに伝播するように行動していきます。

JCIがさらにまちを牽引しなければならない時代になります。時代の流れの中で、今さらにJCIがなくてはならない存在になっていると感じます。『明るい豊かな社会の実現』のために、私たちの住んでいる地域の活性化を推進していかなくてはなりません。我々の子孫が、生き生きと暮らしていく未来の創造のために、そして世代を超えて、わがまち萩に住む人々が、希望と誇りを持って生活できる特色のあるまちづくりを推進していくために、JCI運動を展開します。昨年の『大義伝承』を受け継いだ我々の意識をさらに高揚させて、萩JCIメンバーの心を一つにして萩JCIの魂を未来につなげたいと考えます。

本年度のスローガンを『創生』～魂がふるえるとき、時代は動く～とさせていただきました。かつて先人たちが自分たちの故郷は自分たちで守らなければならない意識を強く芽生えさせたときのように、時代を動かそうとする志を、ふるえあがる魂を呼び戻すために、50年間脈々と受け継がれている萩JCIの魂をメンバー全員で継承していきます。我々の目指す方向へ全員が一致団結して進んでいくことで、次なる100周年に向けての一步を踏み出したいと考えます。我々の活動にご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。